

平成28年度における運用状況等

(平成28年4月～平成29年3月)

独立行政法人農業者年金基金は、年金資産の安全かつ効率的な運用を行っていますが、平成28年度における運用状況が確定しましたので本資料をもってホームページで公表いたします。

なお、平成29年6月に加入者の皆様に送付した「平成28年度 運用（付利）結果のお知らせ」（付利通知）は、平成28年度の運用収入などをもとに、加入者の皆様ごとの運用残高に応じて計算されております。

当基金が行っています年金資産の運用については、金融・経済情勢等の運用環境の影響により、短期的には、運用成績がプラスになる年やマイナスになる年がありますが、長期的な運用により安定した運用収益を上げることが期待されます。

今後とも、安全かつ効率的な運用を徹底して参りたいと思っておりますので、皆様の御理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【参考】

独立行政法人農業者年金基金中期計画（平成25年3月29日認可）－抜粋－

2 年金資産の安全かつ効率的な運用

(4) 年金資産の構成割合、運用成績等については、四半期ごとにホームページで情報を公表するとともに、加入者に対して、毎年6月末日までにその前年度末現在で評価した個々の加入者に係る運用結果を通知する。

目 次

	頁
1. 平成28年度（平成28年4月～平成29年3月）における運用環境について	1
2. 平成28年度（平成28年4月～平成29年3月）のポートフォリオ別の運用状況	2
3. ベンチマーク・インデックスの推移	4
（参考）	
被保険者ポートフォリオ 運用実績等の推移	5
用語の説明	7

1. 平成28年度（平成28年4月～平成29年3月）における運用環境について

○国内債券・外国債券

国内債券の10年国債利回りは、平成28年1月の日本銀行によるマイナス金利政策導入を受けた堅調な需給環境等を背景に低下基調で推移し、7月には過去最低金利の△0.28%まで低下しましたが、9月の日本銀行の金融政策決定会合において、新たに「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」が導入されたことや、米国債金利の上昇等を受け、0.07%まで上昇しました。

外国債券の米国10年国債利回りは、6月に実施された英国の国民投票で英国のEU離脱が決まり、リスク回避姿勢が鮮明になったことで低下しましたが、11月に行われた米大統領選挙の結果を受け、トランプ次期政権への政策に対する期待感等によりインフレ期待が高まったことや、12月及び平成29年3月の米連邦公開市場委員会（FOMC）において政策金利が引き上げられたこと等を受け、2.39%まで上昇しました。

○国内株式・外国株式

国内外株式は、平成28年4月、6月に行われた日本銀行の金融政策決定会合のいずれにおいても追加緩和が見送られたことや、6月の英国国民投票の結果を受け、リスク回避姿勢が鮮明になったことで第1四半期は低下しました。その後は、11月に行われた米大統領選挙の結果を受け、トランプ次期政権への政策に対する期待感が高まったこと、さらには11月末の石油輸出国機構（OPEC）総会における減産合意を受け、再び原油価格が上昇したこと等を背景に上昇しました。平成29年3月に入ると、オバマケア代替法案の調整不調等、政策に対する先行き不透明感が出たことでやや低下しました。

○為替

為替は、平成28年6月の英国国民投票の結果を受け、リスク回避姿勢が鮮明になったこと等で円高となりましたが、11月に行われた米大統領選挙の結果を受け米国金利が上昇すると、日米金利差の拡大により円安が進行しました。その後は、トランプ米大統領の保護主義的な発言等を受けやや円高に転じ、対ドルで111円43銭、対ユーロで119円18銭となりました。

2. 平成28年度(平成28年4月～平成29年3月)のポートフォリオ別の運用状況

① 被保険者ポートフォリオ

平成28年度(平成28年4月～平成29年3月)の被保険者及び待期者に係る資産の運用状況は、次表のとおり、平成28年度末時価総額は2,205億84百万円となり、平成28年度の総合収益は69億92百万円となりました。また、修正総合利回りは3.26%となりました。

(単位:百万円、%)

資 産	平成27年度末 時価総額	平成28年度末 時価総額	時価総額構成割合	平成28年度 の総合収益	(参考) 修正総合利回り
国内債券	146,212	146,783	66.5	-372	-0.25
自家運用	65,755	66,922	30.3	555	0.84
外部運用	80,457	79,861	36.2	-928	-1.15
国内株式	27,146	31,216	14.2	4,093	14.81
外国債券	10,876	10,787	4.9	-572	-5.08
外国株式	27,124	30,781	14.0	3,967	14.41
短期資産	1,062	1,017	0.5	-124	—
合 計	212,420	220,584	100.0	6,992	3.26

- (注) 1. 国内債券のうち自家運用(満期保有目的)については、償却原価法(定額法)を適用しています。
 2. 平成27年度末時価総額は、平成27年度決算整理後の額となっています。なお、短期資産の1,062百万円は、決算整理前の額1,053百万円に被保険者危険準備金ポートフォリオからの繰入額10百万円を加算した額です。
 平成28年度末時価総額の短期資産1,017百万円は、被保険者危険準備金ポートフォリオへの繰入額を減算する前の額です。
 3. 平成28年度末時価総額(合計)は、平成27年度末時価総額(合計)212,420百万円に、平成28年度までの追加投資額等1,172百万円及び総合収益の6,992百万円を加算した額220,584百万円となりました。
 4. 短期資産の修正総合利回りの数値は、自家運用分については0.006%となりますが、外部運用分については保管・管理手数料等が含まれているため、表示していません。なお、保管・管理手数料等を整理する前の外部運用分の利回りは0.07%となります。
 5. 単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。(以下同じ。)

(参考)平成28年度第4四半期(平成29年1月～3月)の運用状況

(単位:百万円、%)

資 産	平成28年12月末 時価総額	平成28年度末 時価総額	時価総額構成割合	第4四半期 の総合収益	(参考) 修正総合利回り
国内債券	143,405	146,783	66.5	-174	-0.12
自家運用	63,725	66,922	30.3	125	0.18
外部運用	79,680	79,861	36.2	-298	-0.37
国内株式	31,116	31,216	14.2	177	0.57
外国債券	11,291	10,787	4.9	-406	-3.62
外国株式	30,420	30,781	14.0	579	1.90
短期資産	5,762	1,017	0.5	-99	—
合 計	221,995	220,584	100.0	77	0.03

- (注) 平成28年度末時価総額(合計)は、平成28年12月末時価総額(合計)221,995百万円に、第4四半期の総合収益は77百万円であり、受給権者ポートフォリオへの繰入額等1,488百万円とを合わせた合計1,411百万円を減算した額、220,584百万円となりました。

② 受給権者ポートフォリオ

平成28年度(平成28年4月～平成29年3月)の受給権者に係る資産状況は、次表のとおりとなっており、年金給付等の原資は確保されています。

(単位:百万円)

資 産	平成27年度末 時価総額	平成28年度末 時価総額
国内債券	52,469	57,245
短期資産	963	5,005
合 計	53,431	62,250

(注) 1. 平成27年度末時価総額は、平成27年度決算整理後の額となっています。なお、短期資産の963百万円は、決算整理前の額847百万円に、受給権者危険準備金ポートフォリオからの繰入額115百万円を加算した額です。

平成28年度末時価総額は、決算整理前の額となっています。

2. 平成28年度末時価総額の短期資産のうち4,346百万円は、マイナス利回りの国内債券を購入するのを回避するため、暫時短期資産として取り置いているものです。

③ 被保険者危険準備金ポートフォリオ及び受給権者危険準備金ポートフォリオ

平成28年度(平成28年4月～平成29年3月)の危険準備金に係る資産状況は、次表のとおりとなっています。

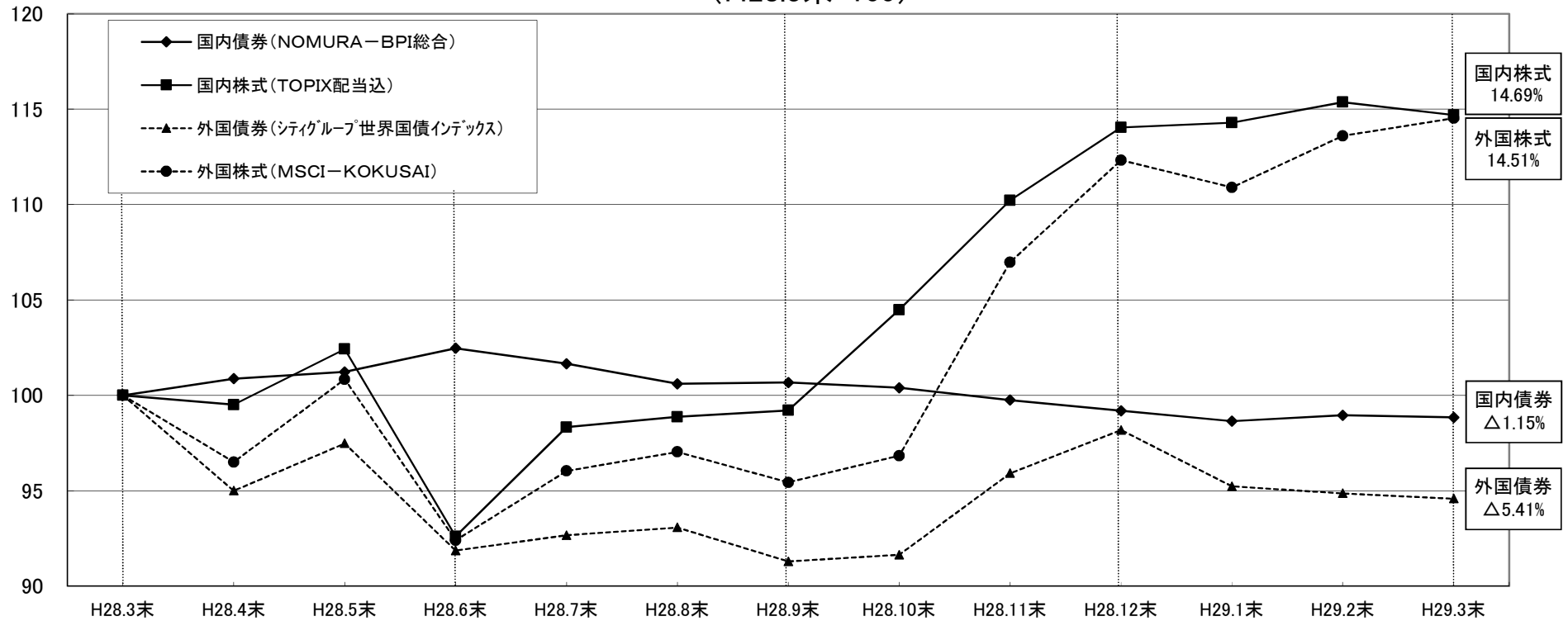
(単位:百万円)

ポートフォリオ	区 分	資 産	平成27年度末 時価総額	平成28年度末 時価総額
被保険者危険準備金 ポートフォリオ	付利準備金	短期資産	5,447	5,448
	調整準備金	短期資産	2,646	2,481
	合 計		8,092	7,929
受給権者危険準備金 ポートフォリオ	調整準備金	短期資産	1,692	2,008

(注) 平成27年度末時価総額は、平成27年度決算整理後の額となっています。なお、被保険者危険準備金ポートフォリオの短期資産の合計8,092百万円は、決算整理前の合計額8,102百万円に、被保険者ポートフォリオへの繰入額10百万円を減算した額です。また、受給権者危険準備金ポートフォリオの短期資産の1,692百万円は、決算整理前の額1,807百万円に受給権者ポートフォリオへの繰入額115百万円を減算した額です。

平成28年度末時価総額は、決算整理前の額となっています。

3. ベンチマーク・インデックスの推移 (H28.3末=100)



(参考)市場インデックス

区 分	平成28年3月末	平成28年6月末	平成28年9月末	平成28年12月末	平成29年3月末
国内債券 (新発10年国債利回り)	-0.050 %	-0.234 %	-0.085 %	0.040 %	0.070 %
(NOMURA-BPI総合)	382.913 ポイント	392.355 ポイント	385.504 ポイント	379.825 ポイント	378.492 ポイント
国内株式 (日経225)	16,758.67 円	15,575.92 円	16,449.84 円	19,114.37 円	18,909.26 円
(TOPIX配当込)	1,898.02 ポイント	1,757.69 ポイント	1,883.03 ポイント	2,164.57 ポイント	2,176.87 ポイント
外国債券 (米国10年国債利回り)	1.770 %	1.471 %	1.595 %	2.445 %	2.388 %
(独10年国債利回り)	0.153 %	-0.130 %	-0.119 %	0.208 %	0.328 %
(シティグループ世界国債インデックス)	452.320 ポイント	415.504 ポイント	412.937 ポイント	444.097 ポイント	427.833 ポイント
外国株式 (NYダウ)	17,685.09 ドル	17,929.99 ドル	18,308.15 ドル	19,762.60 ドル	20,663.22 ドル
(独DAX指数)	9,965.51 ポイント	9,680.09 ポイント	10,511.02 ポイント	11,481.06 ポイント	12,312.87 ポイント
(MSCI-KOKUSAI)	2,342.598 ポイント	2,164.557 ポイント	2,235.742 ポイント	2,631.243 ポイント	2,682.397 ポイント
為替レート (対ドル)	112.40 円	102.59 円	101.27 円	116.63 円	111.43 円
(対ユーロ)	128.08 円	113.97 円	113.80 円	123.02 円	119.18 円

(参考) 被保険者ポートフォリオ 運用実績等の推移

(1) 総合収益の推移

(単位:百万円)

年度	総合収益 (単年度)
平成14年度	-563
15	1,852
16	1,690
17	6,603
18	2,923
19	-5,047
20	-10,765
21	10,849
22	-82
23	3,566
24	15,631
25	14,213
26	17,397
27	-1,479
28	6,992

(注)「平成14年度」の計数は、平成14年1月1日から平成15年3月31日までのものです。(以下同じ。)

【参考】

平成28年度の各四半期の総合収益及び修正総合利回りの推移

(単位:百万円)

区分	総合収益	修正総合利回り
第1四半期	-2,766	-1.30%
第2四半期	1,291	0.62%
第3四半期	8,391	3.98%
第4四半期	77	0.03%
通期	6,992	3.26%

(2) 運用利回りの推移

年度	修正総合利回り (単年度)
平成14年度	-4.65%
15	5.99%
16	3.40%
17	9.80%
18	3.27%
19	-4.73%
20	-9.25%
21	9.14%
22	-0.06%
23	2.36%
24	9.62%
25	7.75%
26	8.78%
27	-0.69%
28	3.26%

(注)平成14年度からの平均利回りは2.77%です。

【参考】

各5年間の平均利回り

区分	H14~H18	H15~H19	H16~H20	H17~H21	H18~H22	H19~H23	H20~H24	H21~H25
平均利回り	3.45%	3.43%	0.27%	1.36%	-0.53%	-0.70%	2.12%	5.69%
区分	H22~H26	H23~H27	H24~H28					
平均利回り	5.62%	5.49%	5.67%					

(3) 資産別運用利回りの推移

年度	国内債券	国内株式	外国債券	外国株式
平成14年度	2.58%	-28.75%	16.31%	-31.72%
15	-0.08%	48.62%	-1.70%	21.12%
16	1.76%	3.07%	11.42%	14.90%
17	-0.14%	49.88%	7.83%	27.68%
18	1.75%	0.94%	10.62%	17.36%
19	2.42%	-29.59%	0.80%	-18.59%
20	1.53%	-33.61%	-7.44%	-44.90%
21	1.66%	28.45%	0.57%	43.69%
22	1.58%	-8.24%	-5.78%	2.78%
23	2.12%	2.47%	5.07%	2.87%
24	2.57%	24.62%	16.73%	28.06%
25	1.07%	19.84%	14.31%	31.91%
26	2.16%	30.30%	11.98%	23.15%
27	3.41%	-10.65%	-2.75%	-8.46%
28	-0.25%	14.81%	-5.08%	14.41%

(4) 年度末時価総額の推移

(単位:百万円)

年度	国内債券		国内株式		外国債券		外国株式		短期資産		合計
	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	
平成14年度	15,485	67.5%	3,169	13.8%	1,225	5.3%	1,639	7.1%	1,434	6.3%	22,948
15	33,240	78.5%	4,166	9.8%	1,935	4.6%	1,555	3.7%	1,438	3.4%	42,335
16	43,270	71.6%	9,081	15.0%	2,192	3.6%	5,765	9.5%	121	0.2%	60,430
17	57,192	69.2%	14,581	17.6%	2,510	3.0%	8,219	9.9%	117	0.1%	82,619
18	72,170	71.9%	15,014	15.0%	3,694	3.7%	9,310	9.3%	157	0.2%	100,345
19	80,207	73.6%	15,108	13.9%	3,229	3.0%	9,200	8.4%	1,192	1.1%	108,937
20	81,805	72.9%	13,891	12.4%	5,568	5.0%	10,778	9.6%	165	0.1%	112,207
21	92,656	68.4%	18,109	13.4%	6,762	5.0%	17,705	13.1%	311	0.2%	135,543
22	101,560	69.5%	18,029	12.3%	7,579	5.2%	18,595	12.7%	323	0.2%	146,087
23	107,216	67.6%	21,538	13.6%	8,103	5.1%	21,576	13.6%	87	0.1%	158,520
24	115,338	64.0%	27,698	15.4%	8,708	4.8%	26,893	14.9%	1,623	0.9%	180,260
25	135,056	68.4%	24,101	12.2%	10,007	5.1%	25,902	13.1%	2,388	1.2%	197,454
26	139,440	64.7%	31,070	14.4%	10,841	5.0%	30,904	14.3%	3,168	1.5%	215,423
27	146,212	68.8%	27,146	12.8%	10,876	5.1%	27,124	12.8%	1,062	0.5%	212,420
28	146,783	66.5%	31,216	14.2%	10,787	4.9%	30,781	14.0%	1,017	0.5%	220,584

(注)各年度の短期資産及び合計の時価総額は、比較対照を可能とするため、決算整理前の額としています。

【参考】

(5) 運用受託機関(平成28年度末現在)

運用手法別時価総額(平成28年度末)

(単位:百万円)

資産	運用受託機関
国内債券(自家運用を除く。)	三井住友信託銀行株式会社
国内株式	
外国債券	
外国株式	
短期資産(自家運用を除く。)	

資産	自家運用	外部運用	計
国内債券	66,922	79,861	146,783
国内株式	-	31,216	31,216
外国債券	-	10,787	10,787
外国株式	-	30,781	30,781
短期資産	479	538	1,017
合計	(30.6%) 67,401	(69.4%) 153,183	(100.0%) 220,584

用語の説明

○ ポートフォリオ

資産を運用する際の保有資産の組合せのこと。また、組み合わされた運用資産全体を指すこともある(同義語 ファンド)。

○ 総合収益

利息、配当金や売買損益といった実現損益だけではなく、評価損益や未収収益を加味した収益のこと。

○ 修正総合利回り

総合収益を、運用元本に時価の概念を加味した残高で割って算出した収益率のこと。運用成績の開示に広く用いられている。

修正総合利回り = (総合収益) ÷ (運用元本平均残高 + 前期末評価損益 + 前期末未収収益)

○ ベンチマーク・インデックス

各資産の収益率を評価する基準となる指標のこと。

以下は、被保険者ポートフォリオにおけるそれぞれの資産のベンチマーク・インデックスとして、当基金が採用しているものである。

* NOMURA-BPI総合

野村証券金融工学研究センターが作成している国内債券市場の指標。国内で発行された残存1年以上の固定利付円建債(A格相当以上)から構成される。国内債券市場の代表的な指標である。

* TOPIX(配当込)

東京証券取引所が作成している国内株式市場の指標。東証一部全上場銘柄から構成される。国内株式市場の代表的な指標である。

* シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし、円ベース)

シティグループ・グローバル・マーケット・インクが作成している外国債券市場の指標。主要各国(除く日本)が発行する国債から構成される。外国債券市場の代表的な指標である。

* MSCI-KOKUSAI(源泉税控除前、配当再投資、円換算)

MSCI Incが作成している外国株式市場の指標。主要各国(除く日本)の証券取引所上場銘柄から構成される。外国株式市場の代表的な指標である。